

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 27-1-062
補助事業名 平成27年度全国的なスポーツ大会の開催補助事業
補助事業者名 特定非営利活動法人 富山サイクル交流倶楽部

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

自転車の活用は、「健康・生きがい・友情」づくりに繋がる。全国でもサイクルイベントが増えているが、グランfond富山、有峰サイクルフェスもそんなきっかけづくりに貢献している。県内外のサイクリストの交流人口の拡大や地域の活性化に自転車利用を考える機会にもなっている。サイクリストの裾野は広がっているがいろんなレベルの人たちが存在するようにもなってきている。ただサイクリングを楽しむだけでなく、サイクリングのルールを知ることや、マナー向上の機会にもなると考えている。富山県の地形を生かした地域の魅力を十分に楽しめるコース設定をすることで気軽に参加できる大会を毎年開催することで認知度を高め、富山県のすばらしさをアピールするとともに、サイクルスポーツの普及促進、地域振興、そして魅力的な事業となるよう公益の増進に寄与する。

(2) 実施内容

① グランfond富山2015 (<http://tcec.jp/gf-toyama/>)

ドリームスタジアムとやまをスタート・ゴールとし、『海拔0メートルの富山湾から世界遺産・五箇山へ』をキャッチフレーズに富山県内を駆け抜ける180キロのロングコースをメインにミドル、サイクリング、ファミリーの4コースで脚力に合ったコースに参加できるサイクリングイベント。

コース上には、各ポイントに立哨員が立ち選手誘導しコースの安全管理も行った。また、エイドステーションを設置し、選手への飲食補給も行い、リタイア者は収容車で本部まで送り届けた。

さらに、インターネットだけでなく、新聞紙面やテレビ広告でも参加者募集、大会終了後も、雑誌『サイクルスポーツ』の取材で特集記事が組まれた。そして新聞では特集記事、テレビでは30分のドキュメント番組で大会模様を放映した。

コース

ロングコース	180キロ	(制限時間：午前6時30分～午後6時)
ミドルコース	130キロ	(制限時間：午前7時30分～午後6時)
サイクリングコース	80キロ	(制限時間：午前8時～午後6時)
ファミリーコース	50キロ	(制限時間：午前8時～午後6時)

(別紙5)

スタート待ち



ロングコース スタート



チェックポイント (水記念公園)



ミドル 昼食ポイント (八尾)



ミドル 昼食ポイント (八尾)



(別紙5)

ロングコース走行



ロングコース 走行 (五箇山付近)



ゴール (競輪場)



(別紙5)

②立山山麓有峰サイクルフェス2015 (<http://tcec.jp/arimine/>)

立山山麓スキー場をスタート・ゴールとし、立山山麓と有峰湖を有峰林道で結ぶ山岳コースを走るヒルクライムのサイクルイベントです。

コース上の各ポイントに立哨員が立ち選手誘導しコースの安全管理を行った。

また、エイドステーションを設置し、選手への飲食補給も行い、リタイア者は収容車で本部まで送り届けた。

ロング (距離92.6km 獲得標高2492m)

ミドル (距離56.7km 獲得標高1720m)

開会式



スタート



コース走行



休憩ポイント休憩中



2 予想される事業実施効果

スポーツサイクルの増加。

交通マナーアップの向上。

サイクリストの健康・体力増進・交流・生きがい。

新聞、テレビ、インターネット等による大会の周知による自転車愛好者の増進。

地域でのスポーツ自転車利用促進の理解拡大。

(別紙5)

②立山山麓有峰サイクルフェス2015

チラシ 2,000枚
 ビラ 700枚
 参加案内 570枚
 コース図・誓約書 190部
 看板

チラシ



参加案内

「立山山麓有峰サイクルフェス2015」参加者の皆さまへ

会場 スタートゴール 立山麓スキー場(道新築スキー場)
 立山麓山村交流センター
 〒776-0401 富山県黒川郡立山町立山麓1-1-1

当日開催連絡先 大会本部 090-7082-2451
 立山合宿舎は、後援機関が運営している施設となります。
 営業時間：お盆の最終日(土)・初日(日)のみ、冬期は閉館しております。
 立派な温泉が楽しめる施設が併設されています。緊急の場合は、使用
 時間によって連絡してください。別途営業時間表が同封されています。

時刻	内容
8:00~9:00	受付 大会本部が受付カウンター設置場内にて受付業務を行います。 参加者の健康チェック(体温)や、安全確認を行います。 参加者の健康チェック(体温)や、安全確認を行います。
9:00	開会式 大会本部、立山合宿舎、立山合宿舎のスタッフが参加者を迎えます。
9:00	スタート 立山麓スキー場(道新築スキー場)からスタートです。
11:00	立山合宿舎到着 立山合宿舎(立山合宿舎)に到着します。立山合宿舎は、後援機関が運営している施設となります。立山合宿舎は、後援機関が運営している施設となります。
11:00	立山合宿舎到着 立山合宿舎(立山合宿舎)に到着します。立山合宿舎は、後援機関が運営している施設となります。立山合宿舎は、後援機関が運営している施設となります。
12:00	立山合宿舎到着 立山合宿舎(立山合宿舎)に到着します。立山合宿舎は、後援機関が運営している施設となります。立山合宿舎は、後援機関が運営している施設となります。
12:00	立山合宿舎到着 立山合宿舎(立山合宿舎)に到着します。立山合宿舎は、後援機関が運営している施設となります。立山合宿舎は、後援機関が運営している施設となります。
13:00	立山合宿舎到着 立山合宿舎(立山合宿舎)に到着します。立山合宿舎は、後援機関が運営している施設となります。立山合宿舎は、後援機関が運営している施設となります。
14:00	立山合宿舎到着 立山合宿舎(立山合宿舎)に到着します。立山合宿舎は、後援機関が運営している施設となります。立山合宿舎は、後援機関が運営している施設となります。
15:00	立山合宿舎到着 立山合宿舎(立山合宿舎)に到着します。立山合宿舎は、後援機関が運営している施設となります。立山合宿舎は、後援機関が運営している施設となります。
16:00	立山合宿舎到着 立山合宿舎(立山合宿舎)に到着します。立山合宿舎は、後援機関が運営している施設となります。立山合宿舎は、後援機関が運営している施設となります。
17:00	立山合宿舎到着 立山合宿舎(立山合宿舎)に到着します。立山合宿舎は、後援機関が運営している施設となります。立山合宿舎は、後援機関が運営している施設となります。
18:00	立山合宿舎到着 立山合宿舎(立山合宿舎)に到着します。立山合宿舎は、後援機関が運営している施設となります。立山合宿舎は、後援機関が運営している施設となります。

お問い合わせ先 立山山麓有峰サイクルフェス実行委員会 090-3515-3156

コース図



誓約書

コース名	ゼッケン番号
立山山麓有峰サイクルフェス 2015 参加誓約書	
私は、交通マナーの遵守、環境の保全に配慮した行動に責任を持ちます。	
私は、主催者が立山山麓有峰サイクルフェスの運営で費じた全ての税金・手数料・送料などを支払います。	
私は、自分自身の健康状態に十分な注意を払い、トレーニングも立山山麓有峰サイクルフェスに備えて参加することを誓います。	
私は、大会前および大会中、体調が悪い場合は責任を持って棄権します。	
私は、大会の間、私個人の所有物品及び運動用具に対し、一切の責任を持ちます。	
私は、立山山麓有峰サイクルフェスの開催中、万一の事故の場合は、各自各自の健康状態に十分な注意を払い、全責任を負います。	
私は、天候などにより大会内容の変更・中止、あるいは開催・欠席になっても参加費の返金を求めません。	
私は、安全のためライト・前後灯、自己責任で安全確認を行います。また、大会場のほか(会場以外)の活動は行いません。	
誓約	
本人署名	(主催者署名)

看板



(別紙5)

(2)(1) 以外で当事業において作成したもの

DVD

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 特定非営利活動法人富山サイクル交流倶楽部

(トクテイヒエイリカツドウホウジン トヤマサイクルコウリュウクラブ)

住 所： 〒939-0036

富山県富山市清水町4-4-2

代 表 者： 理事長 上野茂 (ウエノシゲル)

担 当 部 署： 事務局

担 当 者 名： 上野 祐子 (ウエノユウコ)

電 話 番 号： 076-421-4688

F A X： 076-491-4743

E - m a i l： info@cycle-roman.com

U R L： <http://tcec.jp/>